



施策の展開

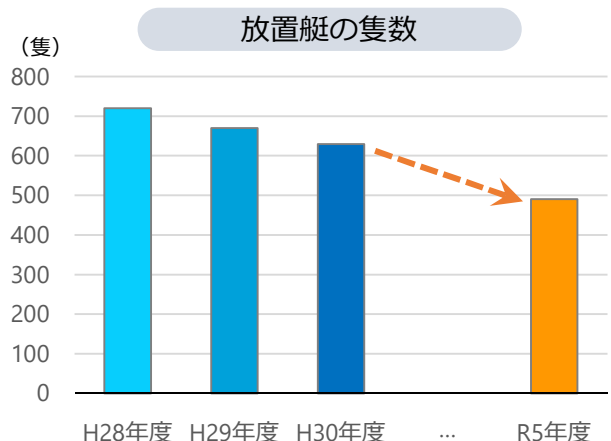
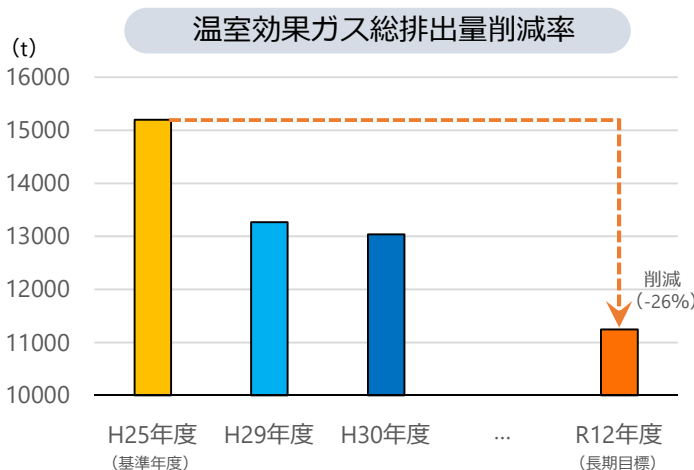
- ▶ 名古屋港から排出される温室効果ガスの削減に大きく貢献する、新舞子マリンパーク風力発電所の適切な管理に努めます。また、本組合施設から排出される温室効果ガスの削減に積極的に取り組みます。
- ▶ 生物多様性に配慮した海域環境の創出を図るため、西部地区において浅場造成に取り組みます。
- ▶ 港内環境を良好な状態に維持し、水域を適切に管理していくため、漂流物の速やかな除去や、放置艇[※]対策に取り組みます。
- ▶ 公有地の適切な管理に努めるとともに、西部地区等においては、定期的なパトロールや地元自治体・事業者と連携した一斉清掃を実施することで、ごみ等が不法投棄されにくい環境を整えます。



成果目標

	名古屋港管理組合温室効果ガス総排出量の削減率	放置艇の隻数
現況 (平成30年度時点の状況)	14.2%	629隻
目標 (令和5年度値)	26% ^注	490隻
目標の考え方	「第4次名古屋港管理組合地球温暖化対策実行計画 [※] 」における長期目標値に設定（値は平成25年度比の削減率とする。）	名古屋港内における放置艇629隻のうち、新舞子ボートパーク [※] へ誘導する隻数及び行政指導による減少を見込んで目標値を設定

注：目標年度は、長期目標の令和12年度とする。



施策5を推進する事務事業

温室効果ガス総排出量の削減

環境への負荷軽減を図るため、本組合の事務事業から発生する温室効果ガスの総排出量を削減します。

風力発電施設の管理・運営

風力発電施設の保守点検を行い、安定的な発電を行います。

西部地区海域環境創造事業

生物生息場の創出を図るため、名古屋港西部地区の海域において浅場を造成します。

港湾環境の啓発

名古屋港の環境施策について、県民・市民が関心を持ち理解を深めるため、イベントや学校等において環境学習活動を行います。

港内環境の調査

良好な港湾空間の維持に向け、大江川地区に敷設されたアスファルトマットの点検、港内の水底質調査を行います。

放置艇対策の推進

放置艇等を適正に係留保管できるよう、放置等禁止区域の定期的な巡視と行政指導を行います。

新舞子ボートパークの管理・運営

適正な管理運営を確保するためモニタリング等を実施し、指定管理者に対して必要に応じて指導・助言を行います。

港湾区域内の漂流物除去

航行船舶の安全確保や公衆衛生向上を図るため、漂流物の除去や水面清掃を行います。

公有地の管理

公有地、緩衝緑地を良好な状態に保つため、適宜巡視を行い、適切な状態で管理します。

ゴミの不法投棄・放置自動車対策の推進

臨港地区のバトロールや一斉清掃を行い、投棄や放置をされにくい環境を整えます。

構築物建設、水域占用等の許可

工場・事業所の新設または増設、水域占用等に対し、関係法令に基づいて各種審査を実施し、許可等を行います。